

## 4月麻績村教育委員会定例会議 会議録

平成31年4月9日(火)

午後1時30分～

麻績小学校 校長室

出席委員 職務代理 市川祥介 委員 塚原明水 委員 坂野かほり  
委員 小山正文

出席職員 麻績小学校長 福田弘彦 教育長 飯森 力 次長 白井太津男  
主事 佐藤克哉

### 一 開会(白井教育次長)

4月の定例教育委員会を始める前に報告ですが、本日は保育園長が都合により欠席となっております。保育園長の報告につきましては資料のみとなりますのでご了承願います。それでは平成31年4月の麻績村教育委員会定例会を始めます。よろしくお願いいたします。始めに、教育長よりあいさつをいただきます。

### 二 教育長挨拶(飯森教育長)

あらためまして、こんにちは。麻績小学校も今年度は20名の新入生を迎え全体で99名ということでスタートしております。まだまだ新入生は学校生活に戸惑いが少しはあるかなと思いますが、これからその子どもたち、また新しく来られた先生方にも早くこの小学校の校風に馴染んでいただいた中で、子どもたちが学校生活をスムーズにできればと思っていますので皆さん方もぜひご協力をお願いいたします。それでは会議の方もよろしくお願いいたします。

### 三 報告(進行 飯森教育長)

白井次長: それでは、続いて教育長報告に移ります。

#### 1. 教育長報告

教育長: お願いします(以下、資料に沿って説明)。

白井次長: 只今の教育長報告につきましてご意見等ございましたらお願いいたします。

よろしいでしょうか。それでは、保育園長・学校長報告に移ります。保育園長報告につきましては、見て頂いた中で何かありましたら次回の定例会で意見をお願いいたします。それでは学校長報告に移ります。校長先生お願いいたします。

#### 2. 保育園長・学校長報告

1) 学校長報告(福田校長先生)

福田校長: (前段資料外報告あり) よろしくお願ひします。(以下資料に沿って説明)

白井次長: 只今の学校長報告について、何かご意見等ありましたらお願ひいたします。

塚原委員: [Redacted]

福田校長: [Redacted]

塚原委員: [Redacted]

教育長: [Redacted]

坂野委員: [Redacted]

教育長: [Redacted]

小山委員: [Redacted]

福田校長: [Redacted]

白井次長: その他にいかがでしょうか。

市川職務代理: 学校の閉庁日の広報をしっかりとるようになってほしいと思います。二点目は基礎学力と

いう言葉について、何を教えなくてはいけないのかを学力調査の結果も踏まえて再度確認してほしい。それと教育長に確認させていただき筑北中学校の校名、校旗、校歌、校章これらについて考えるのは設置者であり、設置者で然るべき諮問機関を作って検討するということが教育委員会では口を出すということは越権行為ですか。学校間交流の検討は教育委員会で進めているのか。

**教育長:**越権行為とはなりませんが、教育委員会では意見を求められた場合に対応するという事です。

**市川職務代理:**それでは教育課程の編成権は学校長に委ねられているということで、私たちは参考意見やお支えする意見という立場で申し上げ最終的な責任は学校長の判断で進めて頂くということでよろしいですか。

**教育長:**問題ありません。

**市川職務代理:**PTAやおみっこ元気くらぶなど保護者や地域がバックアップしながら小中一貫をやっていくというその辺りは教育委員会で責任を持って進めていく、当面は学校部会で検討していただいているんな意見を集約していくという役割分担でよろしいでしょうか。

**教育長:**問題ありません。ですが学校部会については学校運営をどうしていくかという方針を決定権が有るか無いかの問題ではなく出していただいて、今いい方向に進んでいると私は理解しております。コミュニティスクールやおみっこ元気くらぶについては子育て支援部会の方で検討しております。またその学校連携のために連携支援員をお願いしてしっかり一貫教育に繋げていく方針を決めて教育委員会で進んでいます。その辺りのことは追々諮っていきたいと思いますがよろしくお願ひします。

**市川職務代理:**学校間交流の中でホームステイという話が出ていますが、その検討は教育委員会で進めていくのでしょうか。

**教育長:**学校部会でホームステイということではなく日帰りでもいいので交流を進めていくという方針が決まっているので事務局で進めていて、職員が2名山村漁村の関係の研修に行って情報を得てきております。ホームステイでは受け入れがうまくいくかということが非常に重要になってくる。1回だけでなくある程度長期間の実施としないと意味はないので交流を進めていくように検討しています。今年も日帰りでのホームステイではないですが実施して学校間交流を進める中で宿泊のホームステイ等につなげられればと思います。また保護者の判断が非常に重要になりますのでしっかり煮詰めていけるような体制をとっていきたいと思います。

**臼井次長:**その他にいかがでしょうか。

**坂野委員:**元氣マラソンの実施状況はどうなっていますか。

**福田校長:**小学校中学校の共通健康課題ということで週一回朝の朝礼の時間をマラソンの時間を位置づけています。実施内容については今までのものと変わらず実施していますので、全員が走る機会ができています。目的としては走力を高めるということではなく自分の健康を自分で管理したり、肥満傾向にある子どもさんが運動習慣を少しでもという意識で取り組んでおります。

**臼井次長:**他によろしいでしょうか。それでは、次に移ります。

### 3. 教育委員会関係職員及び非常勤特別職 委員について

臼井次長: お願いします(以下、資料に沿って説明)

臼井次長: それでは、ご質問等ございましたらお願いいたします。

市川職務代理: 子育て支援連絡協議会と子育て支援部会に校長先生と教頭先生の2人ずつ出してもらう必要があるのか。校長先生と教頭先生を呼び出すというのは余程のことではない限りすべきではないと思うのでどちらか1人でいいと思います。また塚原委員は学校連携支援員となっていますが、今後も小中一貫部会の委員として活動していただけるということでよろしいか。

教育長: その予定です。この職員名簿は4月1日時点でのものになりますので最終決定ではありません。

臼井次長: 他によろしいでしょうか。それでは、次に移ります。

### 4. 「教育方針に係る検討研究委員会」

#### 保育園・学校部会による学力向上リーフレットについて

臼井次長: お願いします(以下、資料に沿って説明)

小山委員: 各家庭でも冷蔵庫に貼る等で意識付けが出来るよう先生からも申し添えていただければと思います。

臼井次長: その他によろしいでしょうか。それでは、各委員からに移ります。

#### 四 協議(進行 飯森教育長)

教育長: まず教育大綱(案)について意見をお伺いしたいと思います。

臼井次長: 定例会次第には載せていませんでしたが説明させていただきます。(以下、資料に沿って説明)。

教育長: よろしいでしょうか。

市川職務代理: 異年齢集団によるという言葉についてですが、小規模校ではないから異年齢集団をやるということではなく異年齢集団そのものに教育的価値があって、異年齢集団の持つ同学年では得られない教育的価値を小学校の実践の中でも浮き彫りになって中学校に繋がるかいいと思います。大和屋については名前を載せなくて良いのですか。

臼井次長: 地域おこし協力隊の方で借りていて、村の施設ではないので載せる予定はありません。

#### 1) 各委員から

塚原委員: 先ほど校章や校旗の検討について話が出ていましたが、教育委員会として話し合わなくてはならないことなどをまとめたリーフレットはないのか。

市川職務代理: 小中一貫部会は歩きながら考えるという側面があります。事務局が原案を考えて、こうし

てほしい、こういう考え方でいいでしょうか、という形が麻績村では良く見受けられるがそうではなくて、委員がそれぞれどうしたらいいかということで話をして作り上げていくものだと思います。

教育長:教育委員会について検討しなくてはいけないことについては教育委員会必携に記載がありますので確認してください。また委員の皆さんからいろいろの意見をいただいて検討していきたいと思っていますのでよろしくお願いたします。

坂野委員:校章や校歌については保護者の中で話も出ている。という噂も聞いている。リーフレットについてはとても分かりやすくて親としてはとても助かります。

市川職務代理:親の意識を高めていくことも今後の課題だと思います。

臼井次長:保護者の方はPTA総会に来て学習の手引きのとおりの授業ができていないか確認してほしい。そういった点では先生へのプレッシャーになっていると思います。

小山委員:

福田校長:

教育長:よろしいでしょうか。それでは、事務局からに移ります。

## 2) 事務局から

臼井次長:資料は付けていませんが、エアコンの設置工事ですが3月29日に竣工となりました。1年生から6年生の普通教室と通級指導教室、聖学級、仲良し学級、あとランチルームに縦置きエアコンを2台設置しました。合計の工事費が設計等含めて全体で約2500万弱です。少しでも事業費を抑えるため各部屋ごとに違ったエアコンがついています。3階については5年生と6年生の教室には一番強力なエアコンが設置されています。2階の2年生、3年生、4年生の中の2年生と4年生の南を向いていない教室に関してはやや出力が落ちたもの、3年生の南向きの部屋には出力の高いものを設置しています。1階も同様で仲良し学級と聖学級の南側に近い部屋には出力の高いもの、通級指導教室と1年生の教室は直接陽が入らないということなのでやや出力の落ちたものを設置しました。ランチルームの縦置きエアコンについては国庫交付金の対象となっている普通教室、特別教室から外れてしまっていますが理事者の方で一般単独でも入れるということで工事が完了しております。30年度ギリギリとなってしまいましたが工事が完了したということをご報告させていただきます。

ガラスの飛散防止フィルムの工事についても春休みを利用して完了していますので報告させていただきます。小学校の残りのエアコン設置につきまして今年度600万弱予算化していますが、検討しているのは理科室と会議室、音楽室、被服室、調理室です。電気を引っ張ってくるのにお金がかかりそうということで動き出せていませんが、残りの教室につきましても単費での設置を予定しております。

福田校長:教室ごとに出力の違うものが入っているのは職員に伝えてもいいですか。飛散防止フィ

ルムは各教室に入ったということで伝えていいですか。

臼井次長:問題ありません。出力の差についても設計の方で教室を見て出力に問題がないということで設置をしていますので誤解のないように伝えて頂ければと思います。

教育長:50周年記念の関係ですが会議の日程は今後詰めていきたいと思います。

学校の校章や校歌等は学校が変わる訳ではなく、経営母体が変わるのみなので校章などを変えることはありません。

市川職務代理:特別な委員会を設けるといことはないとということですか。

教育長:その予定です。皆さんからご意見を頂きたい時には召集をかけさせていただきます。

教育長:よろしいでしょうか。次回の定例会日程です。次回から定例会の開催は交流センターにしたいと思います。傍聴者がいる場合に子どもが傍聴者を不審者と勘違いする事も考えられるので場所を変更する予定です。

次回の定例教育委員会の日程 5月7日(火) 午後1:30～

## 五 閉会(臼井教育次長)

長時間にわたり、ありがとうございました。以上で4月の麻績村教育委員会定例会を閉会します。

※網掛けになっている部分は個人情報になりますので一般公開する時には伏せて公開いたします。

麻績村教育委員会会議規則第19条により署名する

教育長

職務代理

委員

委員

委員

調整職員